



平成 26 年 5 月 12 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

平成 26 年 12 月期 第 1 四半期決算短信（連結）参考資料

■ TOPICS ■

- 営業利益 17 億 23 百万円、経常利益 15 億 96 百万円
⇒ 第 1 四半期の業績として過去最高益を達成
- マンション販売事業の好調
マンション販売 196 戸（前年同期 166 戸）の販売実績を達成
⇒ 四半期別で過去最高の販売実績
- 計画を上回る実績を達成し、業績予想を修正

1. 平成 26 年 12 月期第 1 四半期連結業績

当第 1 四半期連結会計期間におきましては、主力事業である不動産販売事業において、販売状況が当初の見通しより好調であること、また、不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業及びその他の事業についても順調に推移したこと等により、売上高 114 億 41 百万円（前年同期比 39.5%増加）、営業利益 17 億 23 百万円（前年同期比 62.4%増加）、経常利益 15 億 96 百万円（前年同期比 54.5%増加）、四半期純利益 10 億 82 百万円（前年同期比 36.3%増加）となり、売上高及び各利益ともに計画以上の実績を上げることができました。また、第 1 四半期の業績としても、過去最高益を達成することができました。

（単位：百万円）

	平成 25 年 12 月期 第 1 四半期	平成 26 年 12 月期 第 1 四半期	対前年同期 増減額
売上高	8,197	11,441	3,254
売上原価	6,392	8,562	2,170
売上総利益	1,804	2,878	1,074
販売費及び一般管理費	743	1,155	412
営業利益	1,060	1,723	663
経常利益	1,032	1,596	564
四半期純利益	793	1,082	289

2. 連結貸借対照表の概況

当第1四半期連結会計期間末の連結貸借対照表の概況については以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結 会計期間末 (平成26年3月31日)	対前期末比増減
現金及び預金	3,623	6,530	2,907
不動産事業未収入金	152	148	△4
完成工事未収入金	—	1,856	1,856
販売用不動産	5,571	6,268	697
不動産事業支出金	5,026	5,826	800
有形固定資産	4,560	4,716	155
資産合計	22,202	30,198	7,995
工事未払金	—	1,550	1,550
短期借入金	5,454	7,237	1,782
長期借入金	6,985	9,329	2,343
負債合計	17,142	24,070	6,928
純資産	5,060	6,128	1,067
負債純資産合計	22,202	30,198	7,995
自己資本比率	22.8%	20.2%	△2.6%

3. セグメント別業績の概況

当第1四半期連結会計期間におけるセグメント別業績については、以下のとおりです。

セグメント	科目/期別	平成25年12月期 第1四半期	平成26年12月期 第1四半期	対前期比増減
アパート販売 事業	売上高	2,712	2,682	△30
	営業利益	286	278	△8
	営業利益率	10.6%	10.4%	△0.2%
マンション販売 事業	売上高	4,096	5,235	1,139
	営業利益	684	1,256	572
	営業利益率	16.7%	24.0%	7.3%
ゼネコン事業	売上高	—	1,836	—
	営業利益	—	157	—
	営業利益率	—	8.6%	—
不動産賃貸 管理事業	売上高	1,141	1,325	184
	営業利益	130	139	9
	営業利益率	11.5%	10.5%	△1.0%
金融・保証 関連事業	売上高	67	113	46
	営業利益	56	49	△7
	営業利益率	83.3%	43.4%	△39.9%
介護関連事業	売上高	0	38	38
	営業利益	△10	△16	△6
	営業利益率	—	—	—

その他の 事業	売上高	178	208	30
	営業利益	25	30	5
	営業利益率	14.0%	14.4%	0.4%

4. 不動産販売事業における受注、販売状況

当第1四半期連結会計期間における不動産販売事業の販売実績及び受注残/契約残は、以下のとおりです。マンション販売事業においては、四半期別で過去最高の販売実績となっております。

	平成25年12月期第1四半期		平成26年12月期第1四半期	
	販売実績	受注残/契約残	販売実績	受注残/契約残
アパート（棟）	49	103	43	173
マンション（戸）	166	71	196	34

5. 平成26年12月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月14日に公表致しました平成26年12月期第2四半期連結累計期間業績予想を下記の通り修正致しました

平成26年12月期第2四半期連結累計期間業績予想（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	16,000	1,500	1,400	900	110円50銭
今回発表予想（B）	19,000	2,300	2,100	1,300	159円62銭
増減額（B－A）	3,000	800	700	400	—
増減率（％）	18.8	53.3	50.0	44.4	—
（ご参考）前第2四半期実績 （平成25年12月期第2四半期）	14,389	1,742	1,672	1,172	144円36銭

修正の理由

平成26年12月期第2四半期連結累計期間業績予想につきましては、フロービジネスである主力事業の不動産販売事業において、四半期別で過去最高の引き渡し実績を達成するとともに、平成26年1月27日付「株式の取得（完全子会社化）に関するお知らせ」のとおり、新たに進出致しましたゼネコン事業についても好調に推移していること、ストックビジネスである不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業及びその他の事業についても、適切なコスト管理の下、順調に推移していること等から、前回発表予想を上回る見通しであります。

なお、通期連結業績予想につきましては、販売状況及びアパート・マンションの建築工事の進捗等を精査した上で、開示可能となった時点で速やかに公表いたします。

以上

Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>

IR室 TEL：092-714-0040